

平成 28 年 2 月 5 日

各位

会社名 株式会社ソフトフロント
代表者名 代表取締役社長 阪口 克彦
(JASDAQ・コード 2321)
問合せ先 執行役員財務担当 五十嵐 達哉
(TEL 03-3568-7007)

**(訂正・数値データ訂正)「平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について**

平成 28 年 1 月 29 日 16 時 00 分に発表した「平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」について、修正後発事象として訂正が生じたのでお知らせいたします。また、数値データにも訂正が生じたので、訂正後の数値データも送信いたします。

1. 訂正の理由

平成 28 年 2 月 4 日 18 時 10 分に発表した「株式会社デックジャパンに対する債権の取立不能のおそれ及び貸倒引当金の計上についてのお知らせ」のとおり、当社の取引先である株式会社デックジャパンより債務整理開始の通知を受けたことに伴い、同社に対する債権について取立不能又は取立遅延のおそれが生じました。

当社は同社に対する債権のうち、既に 33 百万円を貸倒引当金として引当てておりますが、上記の事実を受け、保全されていない残りの 33 百万円について、「貸倒引当金繰入額」として新たに計上し、修正後発事象として訂正を行うことといたしました。

2. 訂正の内容 (訂正箇所は下線を付して表示)

■サマリー情報

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

【訂正前】

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	282	29.9	<u>△311</u>	-	<u>△312</u>	-	<u>△322</u>	-
27年3月期第3四半期	217	-	△310	-	△309	-	△332	-

（注）包括利益 28年3月期第3四半期 △325百万円（- %） 27年3月期第3四半期 △328百万円（- %）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	<u>△22.14</u>	-
27年3月期第3四半期	△23.44	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	<u>514</u>	<u>451</u>	<u>87.7</u>	<u>30.94</u>
27年3月期	853	776	90.9	53.23

（参考）自己資本 28年3月期第3四半期 451百万円 27年3月期 776百万円

【訂正後】

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	282	29.9	<u>△344</u>	-	<u>△345</u>	-	<u>△355</u>	-
27年3月期第3四半期	217	-	△310	-	△309	-	△332	-

（注）包括利益 28年3月期第3四半期 △358百万円（- %） 27年3月期第3四半期 △328百万円（- %）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	<u>△24.40</u>	-
27年3月期第3四半期	△23.44	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	<u>481</u>	<u>418</u>	<u>86.8</u>	<u>28.68</u>
27年3月期	853	776	90.9	53.23

（参考）自己資本 28年3月期第3四半期 418百万円 27年3月期 776百万円

■添付資料

2 ページ 1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

【訂正前】

(省略)

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高282,273千円（前年同四半期比29.9%増）、営業損失**311,517**千円（前年同四半期は営業損失310,305千円）、経常損失**312,469**千円（前年同四半期は経常損失309,037千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失**322,976**千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失332,239千円）となりました。

(省略)

【訂正後】

(省略)

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高282,273千円（前年同四半期比29.9%増）、営業損失**344,517**千円（前年同四半期は営業損失310,305千円）、経常損失**345,469**千円（前年同四半期は経常損失309,037千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失**355,976**千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失332,239千円）となりました。

(省略)

(2) 財政状態に関する説明

【訂正前】

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は**321,653**千円となり、前連結会計年度末に比べ**341,187**千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が304,214千円減少したことによるものです。固定資産は**193,044**千円となり、前連結会計年度末に比べ**1,893**千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が8,083千円、無形固定資産のソフトウェアが2,203千円増加したものの、投資その他の資産が**8,700**千円減少したことによるものであります。

(省略)

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は**451,345**千円となり、前連結会計年度末に比べ**325,105**千円減少いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失**322,976**千円によるものです。この結果、自己資本比率**87.7%**（前連結会計年度末は90.9%）となりました。

【訂正後】

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は**283,373**千円となり、前連結会計年度末に比べ**379,467**千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が304,214千円減少したことによるものです。固定資産は**198,324**千円となり、前連結会計年度末に比べ**7,173**千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が8,083千円、無形固定資産のソフトウェアが2,203千円増加したものの、投資その他の資産が**3,420**千円減少したことによるものであります。

(省略)

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は**418,345**千円となり、前連結会計年度末に比べ**358,105**千円減少いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失**355,976**千円によるものです。この結果、自己資本比率**86.8%**（前連結会計年度末は90.9%）となりました。

3 ページ 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

【訂正前】

当社グループは、前連結会計年度において、4期連続の営業損失の計上、2期連続の営業キャッシュ・フローのマイナスの計上となり、また、当第3四半期連結累計期間においては、前年同期に比べて売上高は増加傾向にあるものの、営業損失 311,517 千円、経常損失 312,469 千円、親会社株主に帰属する四半期純損失 322,976 千円と引き続き損失を計上する結果となっており、このような損失計上が続けば、今後の資金計画に支障が生じる可能性もあることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

(省略)

【訂正後】

当社グループは、前連結会計年度において、4期連続の営業損失の計上、2期連続の営業キャッシュ・フローのマイナスの計上となり、また、当第3四半期連結累計期間においては、前年同期に比べて売上高は増加傾向にあるものの、営業損失 344,517 千円、経常損失 345,469 千円、親会社株主に帰属する四半期純損失 355,976 千円と引き続き損失を計上する結果となっており、このような損失計上が続けば、今後の資金計画に支障が生じる可能性もあることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

(省略)

4 ページ 4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	480,749	176,534
売掛金	157,993	155,741
その他	50,291	22,377
貸倒引当金	△26,193	△33,000
流動資産合計	662,841	321,653
固定資産		
有形固定資産	-	8,083
無形固定資産		
ソフトウェア	146,934	149,138
その他	-	306
無形固定資産合計	146,934	149,445
投資その他の資産		
その他	44,215	58,615
貸倒引当金	-	△23,100
投資その他の資産合計	44,215	35,515
固定資産合計	191,150	193,044
資産合計	853,992	514,697
負債の部		
流動負債		
営業未払金	11,730	1,350
1年内返済予定の長期借入金	6,000	6,000
未払法人税等	9,297	6,009
引当金	299	420
その他	32,213	35,572
流動負債合計	59,541	49,352
固定負債		
長期借入金	18,000	14,000
固定負債合計	18,000	14,000
負債合計	77,541	63,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,196,761	3,196,761
資本剰余金	2,978,921	2,978,921
利益剰余金	△5,403,954	△5,726,931
自己株式	△64	△64
株主資本合計	771,664	448,687
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,780	2,651
その他の包括利益累計額合計	4,780	2,651
新株予約権	5	5
純資産合計	776,450	451,345
負債純資産合計	853,992	514,697

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	480,749	176,534
売掛金	157,993	84,461
その他	50,291	22,377
貸倒引当金	△26,193	-
流動資産合計	662,841	283,373
固定資産		
有形固定資産	-	8,083
無形固定資産		
ソフトウェア	146,934	149,138
その他	-	306
無形固定資産合計	146,934	149,445
投資その他の資産		
破産更生債権等	-	71,280
その他	44,215	58,615
貸倒引当金	-	△89,100
投資その他の資産合計	44,215	40,795
固定資産合計	191,150	198,324
資産合計	853,992	481,697
負債の部		
流動負債		
営業未払金	11,730	1,350
1年内返済予定の長期借入金	6,000	6,000
未払法人税等	9,297	6,009
引当金	299	420
その他	32,213	35,572
流動負債合計	59,541	49,352
固定負債		
長期借入金	18,000	14,000
固定負債合計	18,000	14,000
負債合計	77,541	63,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,196,761	3,196,761
資本剰余金	2,978,921	2,978,921
利益剰余金	△5,403,954	△5,759,931
自己株式	△64	△64
株主資本合計	771,664	415,687
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,780	2,651
その他の包括利益累計額合計	4,780	2,651
新株予約権	5	5
純資産合計	776,450	418,345
負債純資産合計	853,992	481,697

5 ページ 4. 四半期連結財務諸表

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

【訂正前】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	217,356	282,273
売上原価	164,842	219,760
売上総利益	52,514	62,513
販売費及び一般管理費	362,819	374,031
営業損失(△)	△310,305	△311,517
営業外収益		
受取利息	92	125
為替差益	2,903	-
その他	107	54
営業外収益合計	3,103	180
営業外費用		
支払利息	453	356
為替差損	-	775
株式交付費	1,381	-
営業外費用合計	1,835	1,132
経常損失(△)	△309,037	△312,469
特別損失		
投資有価証券評価損	-	9,600
固定資産除却損	1,246	-
減損損失	20,745	-
特別損失合計	21,992	9,600
税金等調整前四半期純損失(△)	△331,029	△322,069
法人税、住民税及び事業税	1,210	907
法人税等合計	1,210	907
四半期純損失(△)	△332,239	△322,976
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△332,239	△322,976

【訂正後】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	217,356	282,273
売上原価	164,842	219,760
売上総利益	52,514	62,513
販売費及び一般管理費	362,819	407,031
営業損失(△)	△310,305	△344,517
営業外収益		
受取利息	92	125
為替差益	2,903	-
その他	107	54
営業外収益合計	3,103	180
営業外費用		
支払利息	453	356
為替差損	-	775
株式交付費	1,381	-
営業外費用合計	1,835	1,132
経常損失(△)	△309,037	△345,469
特別損失		
投資有価証券評価損	-	9,600
固定資産除却損	1,246	-
減損損失	20,745	-
特別損失合計	21,992	9,600
税金等調整前四半期純損失(△)	△331,029	△355,069
法人税、住民税及び事業税	1,210	907
法人税等合計	1,210	907
四半期純損失(△)	△332,239	△355,976
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△332,239	△355,976

6 ページ (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

【訂正前】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純損失(△)	△332,239	△322,976
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	3,905	△2,128
その他の包括利益合計	3,905	△2,128
四半期包括利益	△328,333	△325,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△328,333	△325,105
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

【訂正後】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純損失(△)	△332,239	△355,976
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	3,905	△2,128
その他の包括利益合計	3,905	△2,128
四半期包括利益	△328,333	△358,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△328,333	△358,105
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

7 ページ 4. 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

【訂正前】

当社グループは、前連結会計年度において、4期連続の営業損失の計上、2期連続の営業キャッシュ・フローのマイナスの計上となり、また、当第3四半期連結累計期間においては、前年同期に比べて売上高は増加傾向にあるものの、営業損失 311,517 千円、経常損失 312,469 千円、親会社株主に帰属する四半期純損失 322,976 千円と引き続き損失を計上する結果となっており、このような損失計上が継続すれば、今後の資金計画に支障が生じる可能性もあることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

(省略)

【訂正後】

当社グループは、前連結会計年度において、4期連続の営業損失の計上、2期連続の営業キャッシュ・フローのマイナスの計上となり、また、当第3四半期連結累計期間においては、前年同期に比べて売上高は増加傾向にあるものの、営業損失 344,517 千円、経常損失 345,469 千円、親会社株主に帰属する四半期純損失 355,976 千円と引き続き損失を計上する結果となっており、このような損失計上が継続すれば、今後の資金計画に支障が生じる可能性もあることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

(省略)

以上